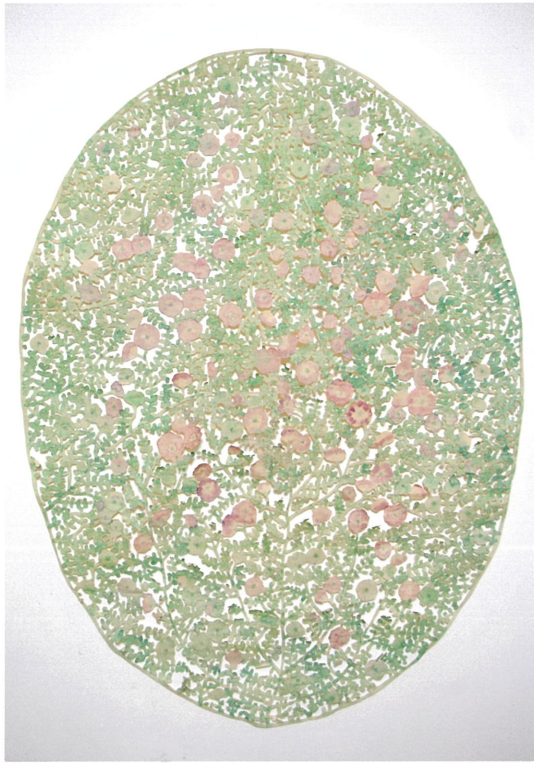


芸術作品は様々なものの見方や考え方に気付かせてくれます。そして、美術館はそれらに出会い多様な価値を交換できる場所です。言葉に変換することなく感覚として直接受け取ることも可能です。交換は人から人へと広がり社会へ溶け込むでしょう。本展ではその起点として、表現の中に身体的で感覚的な部分を保持し、自己と世界を行き来することで作品を制作する4人の作家をご紹介します。また、各作家によって選択された黒部市美術館収蔵作品を併せて展示します。各作家による収蔵作品へのコンタクト、鑑賞者による展示作品へのコンタクト、様々な物語を共有し、各々が続編を紡いでいくような機会となれば幸いです。



〔関連事業〕

オープニングセレモニー&アーティストトーク

1月20日(土) 11:00~11:45

会場 | 黒部市美術館

おしゃべりアートカフェ ~お茶とお菓子付きでゆったり楽しむアート鑑賞講座~
3月4日(日) 10:30~11:30

会場 | 黒部市美術館 定員 | 8名(要予約) 講師 | 尺戸智佳子(黒部市美術館学芸員)
申込み先 | 黒部市美術館 TEL・FAX 0765-52-5011

担当学芸員によるギャラリートーク

2月18日(日)、3月18日(日) 各 13:30~14:00

会場 | 黒部市美術館

*すべて観覧券観覧券必要

休館日 | 月曜日(但し2月12日は開館) 2月13日・14日、3月22日

開館時間 | 午前9時30分 - 午後4時30分(入館は午後4時まで)

観覧料 | 一般500円(400円)、高校・大学生400円(300円)

()内は20名様以上の団体料金

*中学生以下無料 *障害者等手帳をお持ちの方と付添1名無料

〔アクセス〕

○電車でお越しの方

あいの風とやま鉄道黒部駅からタクシー約7分、徒歩約25分

新幹線黒部宇奈月温泉駅からタクシー約15分

○自動車でお越しの方

北陸自動車道 黒部ICより、IC出口左折~飯沢西左折~黒部市美術館、車約15分

国道8号線(バイパス)を富山方面より、掘切左折~立野東右折~黒部市美術館、車約1分

黒部市美術館 938-0041 黒部市堀切1035 TEL/FAX 0765-52-5011



今村文 Imamura Fumi

金沢美術工芸大学大学院絵画専攻修了。植物が一面に描きこまれた蜜蝋画や、水彩で描かれた植物を切り抜き標本のようにみせる作品群を制作し、抽象的な感覚に寄り添う。近年、あいちトリエンナーレ2016等に参加。

たがゆうこ Taga Yuko

大阪芸術大学卒業。様々なメディアで表現を行う。近年の絵画においては、自身の内面に現われるイメージを率直にキャンバスに落とし込むことで、記号や言葉との関係について考察する。2015年、神通峡美術展優秀賞。

神谷麻穂 Kamiya Asaho

金沢美術工芸大学大学院工芸専攻修了。自然や記憶の風景を、土から型をとった焼き物で造形し、その質感をもとに釉薬での彩色や絵付けを繰り返すことで表現する。アートワードトーキョー丸の内2012でシュウウエムラ賞。

玉分昭光 Tamawake Akimitsu

富山大学大学院教育学研究科美術教育修了。身近な風景や家族等、それらを取りまく「縁(えにし)」等について表現された作品は豊かな物語性を宿す。主に銅版画で制作。2015年、山本鼎版画大賞展優秀賞。

